

平成29年度 業務実績報告 (概要)



OIST

OKINAWA INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY GRADUATE UNIVERSITY

沖縄科学技術大学院大学

評価グレードの定義

A+ : 計画通り実施し、期待以上の成果を上げた。

A : 計画通り実施した。

B : 概ね計画通り実施した。

C : 計画通り実施されなかった。

D : 実施されなかった。

評価プロセス

- **第1段階**：各ディビジョン/オフィスにて、FY2017業務実績報告ドラフト作成
⇒第1ドラフト
- **第2段階**：COOによる第1ドラフトのレビュー及びコメント
- **第3段階**：各ディビジョン/オフィスにて修正 ⇒第2ドラフト
- **第4段階**：学長による第2ドラフトのレビュー及び評価グレードの確定
⇒第3ドラフト
- **第5段階**：エグゼクティブ・ミーティングにてドラフト確認 ⇒最終ドラフト
- **最終段階**：BOG/BOCへの報告及び学長決裁

FY2017 自己評価結果 -- 概要

章	項	項目	項目ごとの評価
1 教育研究に関する事項	1.1	博士課程	A
	1.2	研究活動に関する事項	A
	1.3	教員募集	A
	1.4	世界的連携	A
2 ガバナンス及び業務運営の透明性・効率性に関する事項	2.1	ガバナンス及び業務運営体制	A
	2.2	予算配分と執行	A
	2.3	事務事業の効率化	A
	2.4	人事管理	A
	2.5	コンプライアンスの確保	A
	2.6	情報公開及び広報活動	A
3 財務に関する事項	3.1	財務に関する事項	A
4 沖縄の自立的発展への貢献に関する事項	4.1	沖縄の自立発展への貢献	A
5 キャンパス整備・大学コミュニティの形成、安全確保及び環境への配慮に関する事項	5.1	キャンパス整備	A
	5.2	大学コミュニティの形成、子弟の教育・保育環境の向上	A
	5.3	環境に配慮した事業実施	A

自己評価結果－詳細

章	項	項目	評価者	評価	項目評価		
1 教育研究に関する事項	1.1 博士課程	1101-1104	DGS	A	A		
		1105	DGS	A+			
		1106-1112	DGS	A			
		1113	DGS	B			
		1114-1115	DGS	A			
		1116	DGS	B			
		1117	HRD	A			
		1118	PDT,DOR	A/B			
		1119-1121	DGS	A			
		1122	DGS	A+			
		1123	DGS	A			
		1124	DGS	A			
		1.2 研究活動に関する事項	1201	DOR,DFA		B	A
			1202	DFA,DOR		A	
	1203		DOR	A			
	1204		DOR	B			
	1205		DOR	A+			
	1206		DOR	A			
	1207		DOR	A+			
	1208		DOR	A			
	1209-1210		DOR	B			
	1211-1212		DOR	A			
	1213		DFA	A			
	1214-1215		CPR	A			
	1.3 教員関係	1301-1308	DFA	A	A		
		1309	DFA	A+			
1.4 世界的連携	1401	PDT, DGS	A	A			
	1402	CPR	A				
	1403-1404	DGS	A				

略号

PDT グルース学長
 EVP バックマン首席副学長
 ADT 岡本監事
 DFA アーバスノット教員担当学監
 CPR 森田准副学長
 DOR コリンズ研究担当ディーン
 HRD デイルワース副学長
 CIO ダイス情報統括責任者
 BFM ガンジロー副学長
 CPL 岩佐准副学長
 GCO 松島統括弁護士
 DFM 高梨副学長
 DGS ウィケンス研究科長

2 ガバナンス及び業務運営の透明性・効率性に関する事項	2.1 ガバナンス及び業務運営体制	2101-2103	PDT	A	A
		2104	ADT	A	
		2105-2106	PDT	A	
		2107-2108	CPL	A	
		2109-2116	CIO	A	
		2117	CIO	A+	
		2118-2119	GCO	A+	
	2.2 予算配分と執行	2201-2203	DFM	A	A
		2204	DOR,DFM	A	
		2205	DOR,DFM	A	
		2206	CPL	A	
		2207-2208	CPL,DFM	A	
		2209	DOR	A+	
	2.3 事務事業の効率化	2301-2307	DFM	A	A
		2308	CPL	A	
		2309-2311	BFM	A	
	2.4 人事管理	2401-2413	HRD	A	A
		2414	CPR	A+	
		2415	HRD	A	
	2.5 コンプライアンスの確保	2501-2506	CPL	A	A
		2507-2509	DOR	A	
		2510	DOR	B	
		2511	DOR	A	
	2.6 情報公開及び広報活動	2601	CPL	A	A
2602-2604		CPR	A+		
2605		CPR	A		
2606		CPL	A		

略号
PDT グルース学長
EVP バックマン首席副学長
ADT 岡本監事
DFA アーバスノット教員担当学監
CPR 森田准副学長
DOR コリンズ研究担当ディーン
HRD デイルワース副学長
CIO ダイス情報統括責任者
BFM ガンジロー副学長
CPL 岩佐准副学長
GCO 松島統括弁護士
DFM 高梨副学長
DGS ウィケンス研究科長

3 財務に関する事項	3.1 財務に関する事項	3001-3002	DOR	A	A
		3003	EVP	A+	
		3004-3005	PRD	A	
		3006	PRD,BFM,DFM	A	
4 沖縄の自立発展への貢献に関する事項	4.1 沖縄の自立発展への貢献に関する事項	4101-4107	EVP	A	A
		4108	EVP	A+	
		4109-4114	EVP	A	
		4115	EVP	A+	
		4116-4119	EVP	A	
		4120	EVP	A+	
		4121-4123	EVP	A	
		4124-4125	CPR	A	
		4126-4127	CPR	A+	
		4128-4129	CPR	A	
		4130	CPR	A+	
		4131-4132	CPR,HRD	A	
		4133	HRD	A	
		4134	CPR	A	
		4135	CPR	B	
		4136	CPR	A	
		4137-4138	CPR	A+	

略号

PDT グルース学長
EVP バックマン首席副学長
ADT 岡本監事
DFA アーバスノット教員担当学監
CPR 森田准副学長
DOR コリンズ研究担当ディーン
HRD デイルワース副学長
CIO ダイス情報統括責任者
BFM ガンジロー副学長
CPL 岩佐准副学長
GCO 松島統括弁護士
DFM 高梨副学長
DGS ウィケンス研究科長

5 キャンパス整備・大学コミュニティの形成、安全確保及び環境への配慮に関する事項	5.1 キャンパス整備	5101-5102	BFM	A	A
		5103	BFM	B	
		5104-5109	BFM	A	
	5.2 大学コミュニティの形成、子弟の教育・保育環境の向上	5201	HRD	A	A
		5202	HRD,CPR	A	
		5203	HRD	A	
		5204	BFM,BFM	A	
		5205-5206	HRD	A	
		5207	HRD,CPR	A	
		5208	CPR	A+	
		5209	DGS	A	
		5210	BFM	A	
	5.3 環境に配慮した事業実施	5301-5308	BFM	A	A

略号

- PDT グルース学長
- EVP バックマン首席副学長
- ADT 岡本監事
- DFA アーバスノット教員担当学監
- CPR 森田准副学長
- DOR コリンズ研究担当ディーン
- HRD デイルワース副学長
- CIO ダイス情報統括責任者
- BFM ガンジロー副学長
- CPL 岩佐准副学長
- GCO 松島統括弁護士
- DFM 高梨副学長
- DGS ウィケンス研究科長

第1章 教育・研究

- 1-1 博士課程では、授業科目、教育環境、学生支援及び学生の募集についてレビューした結果、A評価とした。
 - ✓ A+評価は；
 - ✓ 初開催の学位記授与式の成功（伝統的な沖縄のデザインを施したガウン）
 - ✓ B評価は；
 - ✓ 産前産後休暇・育児休業によるマンパワー不足による業務の遅れ
 - ✓ キャリア開発・スタッフの退職による他大学・研究機関とのネットワーク構築の遅れ
 - ✓ 常勤産業医の採用未了
- 1-2 研究活動では、学際的研究の推進、研究活動の支援、研究内容・成果の発信・公表についてレビューした結果、A評価とした。
 - ✓ A+評価は；
 - ✓ DNAシーケンシング・セクションの外部ピア・レビューでの高評価
 - ✓ 高性能並列・深層学習（人工知能）の計算のための専用GPUの導入
 - ✓ B評価は；
 - ✓ 海洋科学教員の採用未了
 - ✓ 実験動物飼育管理者（遺伝子組換え動物の繁殖管理）の採用未了
 - ✓ 研究機器データベースの次世代移行の未完
 - ✓ ガイドラインに基づく研究データの保存に係る情報発信効率化のさらなる推進

- 1-3 教員関連では、採用、研究成果レポート、シニアレベルの教員の任用と定年、教員開発及びポスドクキャリア開発についてレビューした結果、A評価とした。
 - ✓ A+評価は；
 - ✓ 新規スタッフの採用によるポスドク・キャリア開発支援の実施
- 1-4 世界的連携については、OIST国際ワークショップ（9件）やミニシンポジウム（10件）の開催及び世界トップレベルの研究機関との共同ワークショップの開催（4件）など計画通り実施し、A評価とした。

第2章 ガバナンス及び業務運営の透明性

- 2-1 ガバナンス及び業務運営に係る基本的な体制では、基本的な運営、大学院大学の拡充、世界水準に事務組織の構築についてレビューし、A評価とした。
 - ✓ A+評価は；
 - ✓ 情報セキュリティの強化と研究員に対する安全で柔軟なシステム環境の提供
 - ✓ テニユア審査訴訟での全面支持判決（地裁判断。相手方は控訴）
 - ✓ ダイビング事故に係る適切な処理
- 2-2 & 2-3 予算配分と執行、及び事務事業の効率化についてレビューし、A評価とした。
- 2-4 人事管理では、職員の採用、処遇・給与水準、キャリア開発・研修、人事評価についてレビューし、A評価とした。
 - ✓ A+評価は；
 - ✓ 英語、日本語両コースの受講者の増加（英語30コース/543名受講、日本語42コース/535名受講）
- 2-5 コンプライアンスの確保についてレビューし、A評価とした。
- 2-6 情報公開及び広報活動についてレビューし、A評価とした。

第3章 財務

- 3-1 財務については、競争的資金、寄附金及び新たなハウジングのための財務についてレビューし、A評価とした。

第4章 沖縄の自立発展への貢献

- 4-1 発明の同定・特許化推進、共同開発によるR&D関連プロジェクトの拡大及び資金源の多様化促進、起業活動によるスピンオフ企業の育成及びPOCプログラムによる発明の商業化支援などについてレビューし、A評価とした。
 - ✓ A+評価は；
 - ✓ 事業開発に係る外部資金において、H29年度は2億円以上（全体の24%）に達し、これは米国で実績のある大学研究機関と比較しても高いレベル。（民間企業との共同研究契約の締結7件など）
 - ✓ インキュベーション施設に係るタスクフォースの取り組みにより、スタートアップ企業の支援を目的とした第1号となるインキュベーター施設の実現に貢献
 - ✓ イノベーション・エコシステム形成に向けた戦略計画の推進
- 4-1 地域連携の取り組みについてレビューし、A評価とした。
 - ✓ A+評価は；
 - ✓ サイエンス・フェスタ（5300名来訪、350名のOISTボランティアによる協力）
 - ✓ 小、中、高校生の来訪（3800名）
 - ✓ 恩納村との共催による「こども科学教室」の開催（6クラス、113名参加）
 - ✓ 離島での科学講演・デモンストレーション
 - ✓ カンファレンス・センターなどの外部利用の促進（含・ハーバード大学医学部臨床研究教育プログラム、計78件、利用者8209人）

第5章 キャンパス整備・大学コミュニティの形成、安全確保及び環境への配慮

- 5-1 キャンパス整備についてレビューし、ラボ5のプログラミングの完了（含・動物実験施設等）、PFIによるキャンパス内ハウジングのインフラ設計及びR&Dゾーンのインフラ整備、インキュベーター施設の予算承認などからA評価とした。
 - ✓ B評価は；
 - ✓ ラボ4建設が計画より遅滞
- 5-2 大学コミュニティの形成及び子弟の教育・保育環境の向上についてレビューし、A評価とした。
 - ✓ A+評価は；
 - ✓ 初の「ホーム・ビジット・プログラム」を立ち上げ、OISTから17名が参加し、17のホストファミリーが参加
- 5-3 環境に配慮した事業の実施についてレビューし、A評価とした。